

学会記事

◎第9回理事会(昭.33.2.18)出席者:内海会長,篠原副会長,東,中安,飯吉,丸安,米屋,野田,高野,逸見の各理事。議事:1)1月中の行事その他報告,2)昭和33年度予算案について,3)橋梁・構造工学研究発表会の昭和33年度幹事学会の依頼について,4)昭和33年度夏季講習会の課題について,5)朝日科学奨励金昭和33年度候補推薦について,6)第8回応用力学連合講演会の運営委員会委員について,7)日本工学会社員学協会事務局職員懇親運動会参加について,8)学会会議室貸料金の冬期割増について,9)日本科学技術情報センターの速報分類法照会について,10)会員入退会承認。

◎各種委員会

1. 第9回会誌編集委員会(昭.33.2.21)出席者:糸川,丸安正副委員長,栗栖(代小川),伊東(代大野),三上(代米沢),粟津,八十島,尾崎,大野,南部(代高秀),小林,尾形,後藤(東北),小西(関西,代成岡)両地方委員,深谷幹事。協議事項:1)投稿原稿審査報告,2)原稿依頼状況,3)依頼原稿の件,4)その他,5)43巻4月号誌掲載原稿を次のとおり予定した。

江口辰五郎:八幡製鉄戸畑築港計画について,酒井一郎:河川流出と降雨との関係,池原・中井・進藤:日田線釈迦岳トンネル坑内気流ならびに煤煙調査,島田静雄:橋梁設計論。

2. 第9回会誌編集小委員会(昭.33.2.10)出席者:武部,松本(代田中)両委員,深谷幹事。議事:43巻3月号誌編集について最終審議を行った(72ページの予定)。

3. 会誌および論文集編集委員会合同打合せ(昭.33.2.10)出席者:国分理事,(会誌)八十島,松本(代田中),武部,深谷,久保(代広田),(論文集)友永,佐藤,山田,奥村,春日屋,黒河内,粟津,徳平,樋口の各委員。議事:土木賞候補論文推薦理由書文案につき審議。

4. 第9回会誌抄録委員会(昭.33.2.8)出席者:八十島委員長,堀井,渡部,岩間,矢島,高橋,伊能,小池の各委員。議事:43巻3号登載抄録につき審議,その他。

5. 第13回土木設計管理小委員会(昭.33.2.7)出席者:平山振興対策委員長,比企委員長,豊田,近藤(代浜守),塘,秋山(代近藤),河野,吉田(良),鳥居の各委員,磯部幹事。議事:1)管理業務の用語を監理業務と訂正する。2)設計および監理業務基準試案第2編「技術士による設計監理業務の実施」第1章~第4章までの逐条審議。第14回同委員会(昭.33.2.14)出席者:平山振興対策委員長,比企委員長,豊田,田中(代広井),久保,増山,八十島,秋山(代近藤),河野,大西,吉田(良),吉田越,鳥居の各委員,磯部幹事。議事:1)設計および監理業務基準試案第2編の附則を審議,

条項を廃し意味を強めたもの書き改める。2)前回修正された第2編の各条再審議。3)本日で第1読会を終り,次回2月28日全編の第2読会をした上,3月土木振興対策委員会に提出したい。第15回同委員会(昭.33.2.28)出席者:平山振興対策委員長,比企委員長,豊田,加納,田中,畠山(代松原),久保,増山,近藤(代浜守),塘,八十島,河野,吉田(良),吉田越,鳥居の各委員,磯部幹事。議事:土木設計および監理業務基準試案第2読会に入り,第1編第1条~8条までを審議。

6. 第65回コンクリート鉄道構造物委員会(昭.33.2.14)出席者:吉田委員長,沼田,国分,友永の各委員,白石,池原,浅間,天野,野口,尾崎,牧野,川口,深谷,小寺の各幹事。議事:橋台および橋脚8条く体頂面の設計~11条橋台裏の排水,ラーメンアーチ,3条ラーメンにおける荷重の取扱い方法まで審議。

7. 第2回土木会館用地委員会(昭.33.2.17)出席者:米田委員長,飯吉,高坂,渡辺の各委員,(東鉄管局)大久保用地課長,小原管理課長,長谷川用地係長,吉崎契約用地課員,(都河川部管理課)佐竹第二係長,(建設省)豊田技官。議事:1)委員長より用地払下願書を提出について東鉄側の意向を求めたところ,売却を前提として使用承認を与えてある以上,学会から提出されることはなんらさしつかえはない。2)用地所管の点を解決するために,今後東鉄側と都管財部と交渉を開始することとなった。

8. 土木振興対策委員会(昭.33.2.20)出席者:平山委員長,赤木,比企,町田,松野,篠原,種谷,中安の各委員および飯吉理事。議事:理事会より提案された准員制廃止の是非について協議し一応答申案を得たが,なお,問題の重要性にかんがみ答申案を配布して全委員の意見を求めることとなった。

講演会

建設技術海外事情報告講演会(昭.33.2.27, 13.00~16.50)国鉄本社8階映写室において開催,参会者160名。

1. 米国における科学技術の教育について

京都大学教授 工博 石原藤次郎君

写真-1 石原氏講演



2. 欧米を視察して

清水建設KK常務取締役 工博 末松 栄君

3. 東南アジアをめぐる

国際建設技術協会理事長 小沢久太郎君

映画：欧米各国記録映画 8mm (末松氏提供)

東南アジア記録映画 8mm (小沢氏提供)

写真-2 末松氏講演

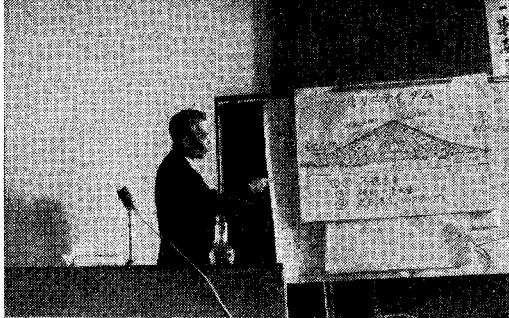
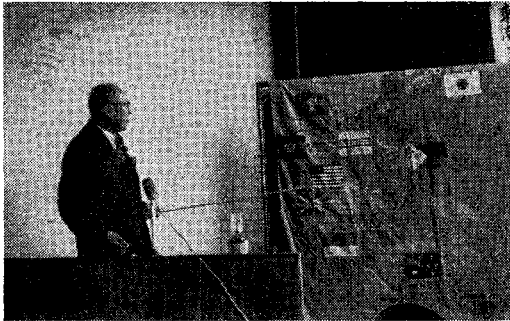


写真-3 小沢氏講演



関係学協会その他

日本工学会定例理事会 (昭.33.2.6) 米屋理事出席

1) 会計報告 2) 会費修正について 3) 学会事務研

究会の幹事決定, 分科会, 運動会開催計画の報告等。

日本水道協会新館落成祝賀会 (昭.33.1.28) 篠原副会長出席。

日本学術会議力学研究連絡委員会懇談会 (昭.33.2.14) 力学研究連絡委員会委員長より, 関係学協会長との懇談会開催についての要請があり米屋理事が出席。

日本セメント技術協会 第12回セメント技術大会開催の予告ならびに講演募集要領の通知があり, 要旨を学会誌2月号に登載した。

期日: 5月6日~10日 5日間

会場: 日本工業クラブ大講堂

日本金属学会 金属材料の強度と疲労に関する総合シンポジウム (第3回)

期日: 4月4日 会場: 東京大学工学部

(学会誌2月号にプログラムを掲載)

第2回原子力シンポジウム 日本学術会議外 37学協会共催の, 第2回原子力シンポジウムは, 2月7日~9日 一橋講堂, 神田学士会館, 鉦山会館の4会場において総合講演4件, パネル討論会2件, 一般研究発表265件で開催された。

国際建設技術協会主催「海外建設事情報告会」(昭33.2.26, 13時より) 会場: 土木学会会議室

ラオスの水道計画を中心として

川崎建設KK社長 亀田 素

パキスタンの農地開発

東京教育大学教授 和田 保

アスワン・ハイ・ダム建設について

電源開発KK理事 永田 年

日本機械学会 第35期通常総会並びに学術講演会予告 期日: 4月1日~5日 (1日~3日学術講演)

(4日~5日工場見学および皇居拝観)

会場: 早稲田大学

会 員 現 在 数 (昭.33.2.28 現在)

名誉員	賛助員	特1級A	B	C	特2級	特3級	正員	准員	学生員	合計	増加
22	30	15	11	71	112	92	7325	5173	1256	14107	70

昭和 33 年 2 月分入退会報告 (昭.33.2.1~2.28)

1. 入 会 84 名 (正 26, 准 35, 学 15, 特1級C 4, 特2級 3, 特3級 1)
2. 退 会 14 名 (正 7, 准 1, 学 5, 特2級 1)
3. 転 格 6 名 (准より正へ2, 学より准へ2, 特3より特2へ1, 特2より特1Cへ1)

正員 関 源 三 君	東海コンクリート工業KK勤務	昭和 31 年 10 月 2 日逝去	享年 59 才
正員 藤 条 智 三 君	徳島市新蔵町3の16	昭和 33 年 1 月 3 日逝去	享年 45 才
正員 佐 藤 守 君	室蘭市幸町 88	昭和 33 年 2 月 13 日逝去	享年 53 才
正員 神 谷 外 治 君	北海道開発局建設部道路課	昭和 32 年 12 月 24 日逝去	享年 31 才
正員 加 藤 清 治 君	大阪府八尾市柏村 169 の 20	昭和 33 年 3 月 18 日逝去	享年 55 才

昭和 33 年 3 月 10 日印刷

印刷者 大沼正吉

編集兼発行者 中川一美

定 価 100 円

昭和 33 年 3 月 15 日発行

印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人 土木学会

振替 東京 16828 番

土木学会誌 第43巻 第3号

東京都港区赤坂溜池5番地

東京都新宿区四谷一丁目(外濠公園入口)

電話 (35) 5130・5138・5139 番